西日本（九州地区・山口・島根・鳥取・兵庫・大阪・京都）地域 JRAT 責任者　殿

平成 30 年 7 月 21 日

大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会（JRAT）
代表　栗原 正紀

平成 30 年 7 月豪雨災害 避難所支援チーム派遣のお願い

前略

7 月豪雨の被害が拡大しており、避難所支援のニーズが日々、高まっているところです。このたび、岡山県行政より JRAT 東京本部に県外からの避難所支援派遣依頼がありました。そこで、まずは避難所支援には西日本の地域 JRAT から派遣していこうということになり、（支援の必要性が長引けば全国規模でということで）ご協力をお願いしたく、ご連絡する次第です。

まずは、派遣が早急に可能な地域 JRAT へのお願いとなりますが、必要に応じて、今後は他都道府県からの応援もお願いすることになろうかと思います。

現在の状況を踏まえ、貴地域 JRAT から現段階で派遣可能な要員（今回は岡山の方で医師などの手配も配慮いたしますので、必ずしも医師は必須ではありません）について、別紙で回答をいただきたく、宜しくお願い申し上げます。活動状況の変化に伴って変動することもありますが、現地には、3~5 日間滞在して頂くことになります。

なお、JRAT として活動するにあたって、岡山県を通しての保険が適用されます。
また派遣に要する費用に関して現段階では所属医療機関・施設からのご支援をお願いしていただきたいと考えております（後程、弁済の可能性を追求していく所存ですが）。

但し、現地までの移動手段（車）、現地滞在中の居所（ホテルなど）、食料、水、燃料などは派遣者自身で確保して頂く必要があります。その場合の領収書を「大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会（JRAT）」名で受け取り、保管いただけますよう、お願いいたします。

上記を踏まえていただいたうえで、派遣可能な地域チーム構成員の登録を宜しくお願い申し上げます。登録された方々の派遣に関するマッチングを東京本部で行い連絡していく所存です。

草々

＜問い合わせ先・回答用紙送付先＞
福岡 JRAT
（大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会）
電　話：092-436-9801（麻生リハビリテーション大学校）
メール：yujitake@asojuku.ac.jp